



令和 8 年 7 月 20 日
甲 府 地 方 気 象 台

梅雨明けに関するお知らせ

(見出し)

気象庁は、7 月 20 日に「関東甲信地方は梅雨明けしたと見られます。」と発表しました。

(本文)

関東甲信地方では、太平洋高気圧に覆われておおむね晴れています。向こう 1 週間は、山沿いや内陸部を中心に一時雨や雷雨となるところがありますが、太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、関東甲信地方は 7 月 20 日ごろに梅雨明けしたと見られます。

(注意事項)

梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に 5 日間程度の「移り変わり」の期間があります。

梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と 1 週間程度あるいはその先までの天候の見通しをもとに、速報として発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過に基づいて、梅雨入りと梅雨明けの時期を総合的に検討し確定しています。

(参考資料)

平年の梅雨明けは 7 月 19 日ごろです。

去年の梅雨明けは 6 月 28 日ごろでした (確定値)。

今年の梅雨入りは 6 月 7 日ごろでした (速報値)。

6 月 7 日から 7 月 19 日までの降水量は次のとおりです (速報値)。

(カッコ内は 6 月 7 日から 7 月 19 日までの降水量平年比)

平年値の統計期間：1991 年～2020 年

気象官署	甲 府	188.5 ミリ (97%)		
特別地域気象観測所	河口湖	305.0 ミリ (122%)		
アメダス観測所	大 泉	260.0 ミリ (113%)	富士川	221.5 ミリ (111%)
	乙女湖	294.5 ミリ (105%)	古 関	239.5 ミリ (98%)
	韭 崎	187.5 ミリ (87%)	切 石	258.5 ミリ (102%)
	勝 沼	188.0 ミリ (98%)	山 中	350.0 ミリ (104%)
	大 月	261.0 ミリ (111%)	南 部	377.5 ミリ (90%)
	上野原	259.0 ミリ		

※上野原には平年値がありません。